

日本ファイナンス学会
第20回大会のご案内ならびに報告論文の募集

日本ファイナンス学会第20回大会を下記要領にて開催することとなりましたので、ご案内申し上げますとともに、研究論文の報告を募集いたします。ご希望の方は、2012年1月31日(火)までに学会ホームページ所定の申込様式にしたがいお申込みください。前年に引き続き「予稿集(Proceedings)」はCD-ROMにて刊行いたします。応募にあたり、別掲「予稿集CD-ROM化について」をぜひご参照ください。なお、予定稿提出の締切日は2012年3月24日(金)となります。第20回大会へ多数のご応募をお待ちしております。

記

1. 大会開催日時／会場

日時：2012年5月26日(土)～27日(日)

会場：一橋大学国際企業戦略研究科

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

最寄駅：東京メトロ東西線 竹橋駅 1B 出口より徒歩4分

東京メトロ半蔵門線・都営三田線・都営新宿線 神保町駅 A8 出口より徒歩3分

そのほか所在地・アクセス方法については、下記サイトをご参照ください。

<http://www.ics.hit-u.ac.jp/jp/direction.html>

2. 報告テーマ

次のテーマ分野(理論・実証・応用)を設定しました。報告希望者は、該当するキーワードを選び(複数可)その番号を申込書にご記入ください。

- (1)Asset Pricing (2)Fixed Income Securities (3)Equity Markets (4)Derivatives
(5)Corporate Finance (6)Mergers; Acquisitions; Corporate Restructuring
(7)Corporate Governance (8)Market Microstructure (9)Risk Management
(10)Banking and Financial Intermediaries (11)Portfolio Choice; Investment Decisions
(12)International Finance (13)Monetary Economics (14)Alternative Investments
(15)Mathematical Finance (16)Financial Econometrics (16)Behavioral Finance
(17)Experimental Finance (18)Accounting (19)Real Options (20)Insurance; Insurance Companies
(21)Pension Funds (22)Credit Risk (23)その他(ファイナンスに関するもの)

3. 報告希望申込要領

(1)申込み用のページを1月初旬に開設予定です。日本ファイナンス学会(NFA)ホームページの以下のURLからお申し込みください。

<http://www.nfa-net.jp/NFAPaperSubmit.htm>

受理された発表申込には「発表申込確認メール」がシステムで自動送信されます。申込み後1日たっても返信がない場合には、下記までお問い合わせください。

<問合せ先> 〒160-8519 東京都新宿区南元町19 (社)金融財政事情研究会 内

日本ファイナンス学会事務局 (担当：阿部・小林(奈))

Tel:03-3354-2377、Fax:03-3359-7947、E-mail: honbu@nfa-net.jp

(2)申込締切日：2012年1月31日(火)

(3)研究発表者は正会員（個人）に限ります。ただし、共同研究者、討論者、招待者はこの限りではありません。現在正会員ではない方は、学会へ入会申し込みをし、当日までに会費を納入すれば発表できます。

(4)プログラム委員会において希望される報告内容を審査し、諾否を3月中旬までに通知する予定です。大会報告希望申込みとともに詳細要旨ないしは論文（未定稿も可）のPDFファイルをWEB上から提出していただきます。論文が添付されている場合には、審査において詳細要旨のみの場合よりも優先されます。また、審査のうえで必要だと判断された場合、研究報告内容に関してより詳細な追加情報の提供を求めることがあります。

(5)申込者が多数に及んだ場合、同一者による同一大会における複数報告は制限する場合があります。また報告をするには、予定稿を2012年3月24日(金)までにご提出していただかねばなりません。ご提出がないと報告が取消されることがあります。学会の円滑な開催のため、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(5)報告時間は討論を含め40分を予定しております。ただし、申込者数によっては報告時間を調整する場合があります。

(6)会場では、ノートPC（USBメモリ利用可、FD利用不可）、PCプロジェクターが利用できます。

2011.11.24 ■

別掲

「予稿集」CD-ROM化について

第20回大会プログラム委員会

第19回大会では予稿集(Proceedings)をCD-ROMにて刊行いたしました。第20回大会においても引き続きCD-ROMにて刊行いたします。従来の紙媒体での予稿集に大きなメリットがあることはもちろんですが、以下の理由で第20回大会でもCD-ROMを利用することにいたしました。

第1に運営事務の合理化ならびにペーパーレス化、経費節減です。

第2に「掲載枚数10枚以内」といった制限を撤廃し、フルペーパーを正確忠実に記録できます。また予稿集CD-ROMにおいては大会プログラムと論文のPDFファイルがリンクされており、従来よりも利用しやすいものとなります。

第3に、予稿集CD-ROMの内容は、大会開催以前にも、準備でき次第、ホームページに掲載され、学会正会員は事前事後を問わず、ダウンロードすることができるようになります。

なお、予稿集CD-ROMは大会予定出席者数を目処に作成し、大会参加者のみに配布されます。これは従前のおりです。そのためにも、報告者は「報告希望承認通知」をプログラム委員会から受領後、論文のPDFファイルを指定のURLから2012年3月24日(金)までに、必ずアップロードしていただくこととなります。

その他詳細につきましては、報告者への承認通知に合わせてお知らせします。

以上
